おさらい帳

小川未明

青空文庫

この夏のことでした。正ちゃんは毎日のようにもち棒を持って、お宮のけいだいへ、せみとりに出かけました。そのけいだいは、木立がたくさんあって、すずしい風が吹いていました。そして、雨のふる音のように、ジイジイせみがないていました。また、あぶらぜみがなき、午後からはひぐらしがないたのでありました。正ちゃんは日にやけた黒い顔をして、ごはんを食べるのも忘れて、あそびにむちゅうの日が多かったのです。

だから、晩がたは疲れてお家へかえり、お湯にはいると、すぐにいねむりをしてしまいました。

「そう毎日あそんでばかりいていいのですか?」と、お母さんがしんぱいをしておっしゃいました。

すると、そばからお父さんが、

「いや、どこへも避暑にいかなかったのだから、休みのあいだだけじゅうぶんにあそばしてやればいい。」と、いわれたのです。

正ちゃんは、お父さんの言葉がどんなにうれしかったかしれません。自分は、どこへもいきたいとは思いませんでした。ただ、あのお宮のけいだいで、年ちゃんや吉雄さんたちと仲よくあそんでいることができれば、それがなによりもたのしいことだと思いました。

「ねえ、お父さん。きょう紙芝居のおじさんが、じてん車をほったらかして木の下で、道具屋のおじさんと将棋をさしていましたよ。」と、話しました。

「ああそうか。あすこは涼しいからな。将棋をさしたり、ひるねをしたりするのにはいいだろう。」と、お父さんはわらわれました。

「紙芝居のおじさんは、なまけていけませんね。」と、正ちゃんは、まじめになっていいました。

これをおききになったお母さんは、おかしくてたまらぬように、

「まあ、自分のなまけることはわからずに、ひとのなまけることはよくわかるんですね。」と、おわらいになりました。

学校がはじまって、だんだん涼しくなると、みんなは勉強にせいを出さなければならなくなりました。

ある日、正ちゃんのおさらい帳をごらんになったお母さんは、おどろいて、

「わからないところはみんな書いてないのですね。書いてあるところも、いくつかちがっているじゃありませんか。」といって、正ちゃんをおしかりになりました。

正ちゃんは自分が悪いと思ったときは、だまっていました。

「なぜ、わからないところはお姉さんにでもきかないのですか。」

お母さんはこのことを、お父さんにいわぬわけにはまいりませんでした。お父さんがおかえりなさって、一家のものがたのしく夕飯をすましたのちでありました。

「正ちゃんは、学校のことがちっともできないのでございますよ。これをごらんください。」といって、おさらい帳をお父さんの前にお出しになりました。

お父さんは、できないとおきになると、ちょっと暗い顔つきをなさいましたが、おさらい帳をおとりあげになって、ていねいにごらんになりました。

「せみととんぼの絵を、おかきなさい。」と、いうところがありました。

これは、正ちゃんのいちばんとくいなところだったのでしょう。

ほんもののせみと、とんぼを見るように、それはよくかけていました。これには、さすがにお父さんも、

「うまいもんだなあ！」と、心の中で感心なさっていました。

そして、正ちゃんのかいた絵をごらんなさっているうちに、自分も子供の時分に、よく虫を観察して、とんぼの背中にはおかんのんさまがあるといったものであるが、そのかんのんさまのおすがたまで、完全にうつしてあるのに、むしろびっくりなさいました。

正ちゃんもお母さんも、お父さんの口からなんといってお小言が出るかと思っていると、

「これからおちついて勉強しなければならない。おちついてやりさえすれば、正坊はよくできるのだから。」

こうおっしゃったお父さんは、自分も子供の時分には、せみやとんぼのお友だちだった、そして彼らの生活からいろいろのことをおぼえたと、なつかしくお思いになったのであります。

お父さんは、正ちゃんをしかる気にはなれませんでした。かえって、忘れてしまっていたせみやとんぼのすがたを、つくづくごらんになって、「こんなだったかなあ。」と、お思いになりました。

正ちゃんは、また、いつもやさしいお父さんのことばに感激して、これから勉強するようにちかったのでした。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集　10」講談社
　　1977（昭和52）年8月10日第1刷
　　1983（昭和58）年1月19日第6刷
初出：「教育・国語教育　5巻11号」
　　1935（昭和10）年11月
※表題は底本では、「おさらい帳《ちょう》」となっています。
入力：特定非営利活動法人はるかぜ
校正：酒井裕二
2015年5月24日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

おさらい帳

小川未明

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/